

# 藤枝市教育委員会

## 平成28年4月定例会会議録（概要版）

- 開催日 平成28年4月22日
- 場所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室
- 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 出席委員  
教育長 山本満博  
教育長職務代理者 松浦正秋 委員 大社幸子  
委員 瀧下悦代
- 欠席委員  
委員 横山久男
- 出席した事務局職員  
教育部長 大畑直巳 教育政策課長 内記秀夫  
学校教育監 小林彰 主席指導主事 海老岡正乃  
学校給食課長 中山文敏 生涯学習課長 片山豊実  
図書課長 安達剛正  
総務係長 岸本倫子 書記 興津景子

# 教育委員会 平成28年4月定例会

日 時 平成28年4月22日 午前9時  
場 所 市役所西館5階 第2委員会室

1 開 会 午前9時00分

2 会議録署名委員氏名 大社幸子委員、瀧下悦代委員

3 日程第1 諸般の報告

---

事務局

- 1 第3回藤枝市総合教育会議の開催について
  
- 1 平成28年度藤枝市小中学校児童数・生徒数・学級数について
  
- 1 平成28年度青少年補導員委嘱式・研修会について

4 閉 会 午前9時40分

# 教育委員会 平成28年4月定例会

## 日程第1 諸般の報告

教育長 これより日程第1、諸般の報告について、教育政策課長から順にお願いします。

事務局 1 第3回藤枝市総合教育会議の開催について  
●「藤枝市小中一貫教育推進計画」を本年度中の作成  
改正「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき開催  
第3回開催予定 平成28年4月25日

事務局 1 平成28年度藤枝市小中学校児童・生徒数・学級数について  
●平成28年4月7日現在《県の基準日》 昨年度と比較  
昨年比 小学校 7,923人 305学級  
児童数 +120名 学級数 +9学級

特別支援学級 164人 30学級  
児童数 +10名 学級数 +4学級

中学校 3,737人 135学級  
生徒数 -141名 学級数 -2学級

特別支援学級 70人 14学級  
生徒数 +2名 学級数 -1学級

●4月現在 5月1日現在にすると若干の数字の変動あり

事務局 1 平成28年度藤枝市青少年補導員委嘱式・研修会について  
●対象者 207名 任期 2年間  
委嘱式 平成28年5月9日  
委嘱式の後に研修会を開催 青パトの講習も予定している  
※詳細は別添資料のとおり

事務局 1 駅南図書館の会議室の利用について  
●現在は、集会室と会議室を9時半から20時まで、土日祝日は17時半まで、使用料を無料で開放している。  
●今回「エフドア」の関係で産業政策課より利用時間延長の依頼があり  
産業政策課の認めた団体について延長を認め、「集会室と会議室を9時半から21時まで、土日祝日は17時半まで」とする  
※詳細は別添資料のとおり

事務局 1 国際友好関係として、  
4月25日 台湾 台南市私立天主教宝仁小学校  
大洲小学校 給食試食および交流会  
5月13日 ペンリス市（市長・副市長）  
藤枝小学校 スカイプでの授業の見学

教育長 これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

委員 総合教育会議は、小中一貫教育推進計画の策定について、この1つの案件のみでよろしいのでしょうか。

事務局 この1件に対してご意見を頂きたいと思っております。

委員 確認ですが、小中一貫教育は、瀬戸谷地区が先行すると昨年から聞いていますが、市全体についても、平成29年度からできる範囲で検討していくのですか。

事務局 今回の総合教育会議の中で、その点につきましても検討していきたいと思っております。そして全部が小中一貫教育にできるのか、その中で一部でしかできないのか、どこまでできるのかということを含めまして、各小中学校からの意見を聞いてみたいと思っております。もうひとつは何を持って小中一貫教育というのか、その点についても再確認したいと思っております。小中一貫教育のハードルを高くすれば、全校は無理ということになりますし、ある程度まで低くすれば全校も可能となるかもしれません。

これらについて、この計画の中で一緒に検討していきたいと思っております。

委員 6ページの学級数について、藤枝小学校の特別支援学級が5クラスという数字を見て、多いと感じました。藤枝中央小学校と葉梨小学校に特別支援学級ができ、生徒が分散されたかと思いましたが、児童数が減って5学級だったので、知的や情緒でなく他の障害の学級もあるのかと思いました。藤枝小学校の特別支援学級5学級の内訳と、小・中学校で、知的や情緒学級以外の学級の割合はどれくらいか教えて下さい。

事務局 藤枝小学校ですが、昨年度は24学級だったのですが、今年度は3人増えたため1学級増になりました。藤枝小学校については知的・情緒学級のみです。全体の知的・情緒以外の学級についてはデータを確認し後ほどお伝えします。

教育長 先ほど特別支援学級が10学級増えたとのことでした。それぞれの学校で特別支援学級の対象者が非常に増えています。いろいろな状況もあり、親の理解も得て増えていると思われませんが、中にはもっと多いことも考えられます。

委員 葉梨小学校、藤枝中央小学校に特別支援学級ができて数年ではありますが、葉梨小学校は4学級もあり、特別支援教育がうまくいっているのだろうと感じました。

教育長 葉梨小学校の特別支援学級には、西益津小学校区からもきているので、みなさんに理解していただき、協力していただいていると思われれます。

教育長 特別支援学級について他にご質問はありますか。

教育長 中学校も2名増えました。学級数は減っていますが、人数的には増えています。決定するまでには、就学支援委員会を何回か開き、その中で親の理解を得て、やっとなんか形が決まってくる。なかなか委員会も学校も大変ではないかと察します。

事務局 先ほどの委員のご質問の件ですが、今年度は、肢体の学級につきましては、小

学校は、高洲南小学校で1学級、中学校は、高洲中学校で2学級あります。その他は、知的と情緒の学級となります。藤枝小学校につきましては知的が3学級、情緒が2学級となっています。

教育長

その他の所で質問はありますか

委員

昨年度、葉梨小学校で校舎を増築しました。先日、青島小学校の入学式に行きまして、7クラスあると聞いて、随分多いと感じました。駅前にマンションも増えて、今後もっと増えてくる可能性が高く、教室も足りなくなるのではないかと思います。

事務局

青島小学校については、今資料を集めているところですが、一番難しいのが、今回の新1年生215名7クラスが該当しますが、昨年の5歳児の段階での統計では、青島小学校入学の該当者はこれほど多くありませんでした。それは、多くの方が小学校にあがるときに引越してきたと思われまます。そのため現在の5歳児の人数だけで把握できない状況にあります。そのため、ただいま関係各所に連絡を取り、青島小学校地区内にマンションや住宅開発などがあるか調べ、それを基に来年の入学者数の予測を立て、教室の確保を検討していきたいと思っています。現段階は資料集めなのでできましたら報告します。

委員

場合によっては、仮設校舎や、葉梨小学校のように増築する対応も必要になってくる可能性もあるのでしょうか。

事務局

建設につきましては、どうしても基本設計・実施設計が必要となってきます。プレハブ校舎でありましても、現在はそういうものがないと建築許可がとれませんので、建築については、今すぐにはじめましても来年の4月には間に合わない状況にあります。ただ将来的な予測を立て、増え続けるとなればそういうことも視野に入れていかなければならないのではないかと思います。

教育長

今年の新1年生が7学級でした。来年、今の6年生が5学級で卒業し、新1年生が6学級であれば、会議室を教室にするという段階をまず考えます。ただ7学級となれば、図書室を会議室と兼用にし、教室を確保するという事も考えます。藤枝小学校の場合もそうでした。これからの子どもたちの動向によって考えていきます。  
他にはどうでしょうか。

委員

私は商工会議所の副会頭も務めております。図書課にお願いなのですが、エフドアの関係で、集会室・会議室の使用時間の延長を認めていただければ、商工会議所に決定する前に連絡してもらいたいです。

事務局

去年の引継の段階で、時間の延長となると教育委員会で協議する必要があるので、まずは内部で職員の対応で考え、今日報告させていただいて、決定とさせていただきます。要望に対する回答ということで、早めに商工会議所にも報告したいと思っています。

委員

他の要望もあるかもしれないので、決定する前に、もう一度会議所に連絡してもらいたいということです。

教育長

その他にはよろしいでしょうか。

それでは、以上で本日の全日程を終了しましたので、4月定例会を閉会します。

閉 会

午前9時40分